

灰塚ダムによる治水効果(令和3年8月豪雨)

☆馬洗川の水位低減による被害軽減

- 前線の影響による8月12日5時から15日2時までの降雨により灰塚ダム上流の流域平均累加雨量357mmを記録しました。
- 灰塚ダムでは、ダムへの流入量が最大で毎秒約480m³に達し、このうち毎秒約230m³の水をダムに貯めました。
- この結果、三次市南畑敷町付近の水位を約40cm低減させる効果があったと推定され、避難判断水位以下に抑えることが出来ました。

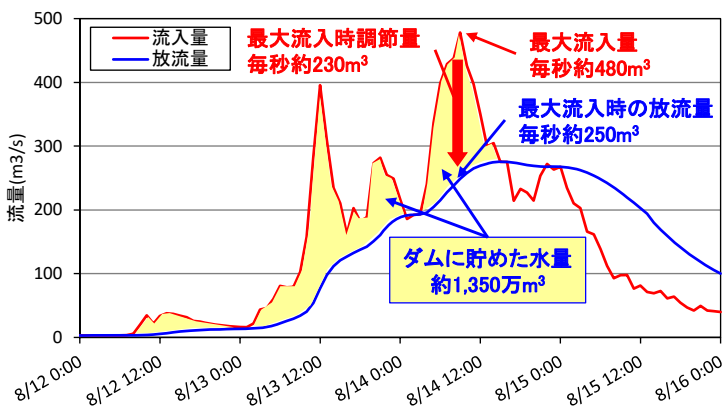
位置図



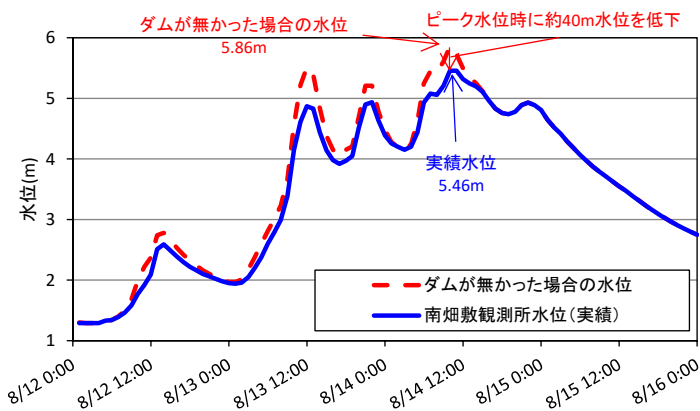
灰塚ダムによる治水効果(南畑敷付近)



灰塚ダムの調節効果



南畑敷観測所付近(実績)



平常時の状況(南畑敷観測所付近)



洪水の状況(南畑敷観測所付近)



※各数値は速報値であり、今後、変わる可能性があります。